

項目	法律	災害特性	心構え
活動の前提	1 防災関連法全般 ・防災関連法の体系 ②	4 ハザード(地震災害・津波) ・メカニズム、影響、災害発生プロセス等 ④	
	2 災害対策基本法 ・法体系、規定等	5 ハザード(風水害) ・メカニズム、影響、災害発生プロセス等 ⑤	
	3 計画体系 ・「防災基本計画」の位置づけ、構成、修正の経緯、特徴等 ・「防災業務計画(各省庁)」の位置づけ、構成、作成・修正状況、動向、事例等 ・「地域防災計画(都道府県/市町村)」の位置づけ、構成、作成・修正状況、動向、事例等 ③	6 ハザード(その他) ・メカニズム、影響、災害発生プロセス等	
態度		7 災害事例(地震災害・津波) ・十勝地震(建築基準法改正) ・宮城県地震(新耐震設計に改正) ・阪神・淡路大震災(災害対策基本法改正、被災市街地復興特別措置法新設、被災者生活再建支援法新設、地震防災対策特別措置法新設、建築物耐震改修促進法新設)(ボランティアへの取り組みが促進) ・新潟中越沖地震(BCPへの取り組みが促進) ・東日本大震災(災害対策基本法改正、大規模災害からの復興に関する法律新設 等)	
		8 災害事例(風水害) ・伊勢湾台風(災害対策基本法新設) ・新潟県羽越水害(災害弔慰金法新設)	
		9 災害事例(その他) ・9月2日及び4日の竜巻(「竜巻等突風対策局長級会議」報告) ・平成26年(2014年)豪雪 等	
			1 防災対応の3原則 ・疑わしきは行動せよ ・最悪の事態を想定し行動せよ ・空振りには許されるが、見逃しは許されない
			2 活動推進上の7つの心構え、取組姿勢 ・目標の確立 ・簡潔明確化 ・機動性の確保 ・環境特性の考慮 ・先見洞察 ・注意警戒 ・状況認識の統一

- <章(単元)>
 ①危機管理総論
 ②災害法体系
 ③防災計画
 ④地震メカニズム
 ⑤風水害メカニズム

カテゴリ別学習内容の構造化と単元(案) (⑧計画立案)

項目	情報分析	対策立案、意思決定
法律	④	①
基本事項・仕組み・留意事項	④	①
	④	①
技術	④	①
	④	①
		①
態度	④	①

- <章(単元)>
- ①災害対応における計画の体系
 - ②BCM
 - ③組織マネジメント
 - ④情報収集・分析

②③

②③

カテゴリ別学習内容の構造化と単元(案) (⑨広報)

項目	災害広報
法律	2 「 広報内容の検討 」に係る法律 「広報内容の検討」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第51条 情報の収集及び伝達等 → 第86条の15 安否情報の提供等
	2 「 広報実施 」に係る法律 「広報実施」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第51条 情報の収集及び伝達等 → 第86条の15 安否情報の提供等 → 第47条 防災に関する組織の整備義務
基本事項・仕組み・留意事項	2 「 広報内容の検討 」の基本事項、仕組み、留意事項 「広報内容の検討」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・広報内容検討の手順、方法(手段を含む) ・活動上のノウハウ、留意事項 → 情報伝達項目、内容 → 情報伝達手段、特徴、協力機関 → 情報ニーズの把握 ・課題と対策の方向
	2 「 広報文案の作成 」の基本事項、仕組み、留意事項 「広報文案の作成」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・広報文案作成の手順、方法 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・課題と対策の方向
	2 「 広報実施 」の基本事項、仕組み、留意事項 「広報実施」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・広報実施の手順、活動内容 ・活動上のノウハウ、留意事項 → 情報の伝え方 → マスコミ対応 ・課題と対策の方向
技術	2 「 発信情報の管理 」の基本事項、仕組み、留意事項 「発信情報の管理」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・発信情報の管理の手順、方法 ・活動上のノウハウ、留意事項 → 広報内容の周知状況の管理 → 誤情報の訂正 ・課題と対策の方向
	2 「 広報文案の作成 」に係る技術 「広報文案の作成」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・広報資料作成訓練(想定問答含む)(演習)
技術	2 「 広報実施 」に係る技術 「広報実施」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・模擬記者会見(演習)
	2 「 災害広報 」に係る態度 ・防災対応の3原則 ・活動推進上の7つの心構え、取組姿勢
態度	

- <章(単元)>
 ①災害広報(概要)
 ②情報伝達と情報管理
 ③情報対応の実態
 ④マスコミ対応の実態
 ⑤広報資料作成
 ⑥記者会見